

2020年12月24日

国立循環器病研究センターで病理解剖を受けられた患者様のご家族様ならびに

冠動脈粥腫切除術による経皮的冠動脈インターベンションを受けられた患者様・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療業務における病理組織評価で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。この案内をお読みになり、ご自身あるいはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】当院病理部にて2020年11月30日までに病理解剖後の冠動脈病理組織評価（院外からの評価依頼を含む）を施行された方、および2016年8月1日～2020年11月30日までの期間に当院心臓血管内科において冠動脈粥腫切除術による経皮的冠動脈インターベンションを施行された方

【研究課題名】急性冠症候群の発症機序解明を目指した冠動脈病理解析研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 冠疾患科 医長 大塚文之

【研究の目的】冠動脈組織の病理学的検討を行うことにより、急性冠症候群を主とする冠動脈疾患の病態を解明するため

【利用する試料・診療情報】冠動脈病理組織標本、冠動脈病理組織像、診断名、死亡原因、年齢、性別、Body Mass Index、冠危険因子、内服薬、既往疾患、血液・尿検査データ（肝・腎機能、脂質代謝、糖代謝、貧血、炎症所見、BNP、甲状腺ホルモン、尿所見）、非侵襲的画像生理検査（CT・MRI・心エコー画像所見、心電図）、冠動脈造影所見、血管内イメージング所見（血管内超音波、光干渉断層像）、予後情報、心血管および出血イベントの有無

【研究期間】研究許可日より2030年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 冠疾患科 医長 大塚文之

電話 06-6170-1070(代表)